

製品ラインナップと価値

多くの病院様で課題となる事業者ごとの部門システム分断に対し、
物品マスタや契約情報をスマートに集約し、業務負担を軽減します。
また、リアルタイムな「消費の見える化」によって、
院内在庫の最適化を強力に後押しします。

製品名	利用対象	製品の機能	AI強化	製品の価値
Hawk ホーク 総合物品マスタ	情報システム部 資材部	部門ごとに二重管理されがちな 物品マスタを院内で一元化。 各製品にマスタを配信します。	企画中	部門システム間の マスタ不整合を解消
Kestrel ケストレル 医療商材物流管理	資材部	入荷・請求・払出・棚卸・発注までの 物流業務を一元管理。バーコード・ ロット・ユニーク管理を標準装備。	・AI ロジナビシステム ・AI 定数ガイドシステム ・AI ナレッジナビシステム	入荷～払出の 物流の一元化
Condor コンドル 薬剤物流管理	薬剤部・資材部	薬剤の仕入・在庫・請求・払出を 薬剤部と各部署でつなぎます。 定数管理・後追い発注にも対応。	・AI ロジナビシステム ・AI 定数ガイドシステム ・AI ナレッジナビシステム ・AI 処方セーフティナビ	薬剤の請求・払出・棚卸 を効率化
EaGle イーグル 手術室管理	手術室	手術オーダーから計画・準備・ 術中記録・術後までを一元管理。 消費をバーコードで記録します。	企画中	消費をバーコードで 漏れなく記録
Falcon ファルコン カテテル手術室管理	カテ室	高額医療材料の使用履歴と 予定を一元化。HIS・RIS 連携し カテ室特有の記録にも対応します。	企画中	高額材料の使用履歴と カテ台帳を一元管理
BirdEye バード・アイ 経営可視化	経営層	複数システムのデータを横断集計し 経営層が前日までの数字を 俯瞰できる補助ツールです。	企画中	高い視点から 数字を俯瞰

AI 機能で自動化と省力化を進めています

NEW 商材 薬剤
AI ロジナビ
システム
「やまびこ」

NEW 商材 薬剤
AI 定数
ガイドシステム
「みはり」

NEW 商材 薬剤
AI ナレッジ
ナビシステム
「さえずり」

NEW 薬剤
AI 処方
セーフティナビ
「ささやき」

院内物流 4 システム・統合マスタシステム・
経営可視化システムを一貫して提供

これらシステムを、AI 機能で自動化と省力化を進めています。

DynaxT AI 研究の沿革

- 1969年

● 東京大学 工学部 計数工学科 卒業（社長大和田）
- 1969年6月 - 1974年3月

● 東京芝浦電気株式会社 システム開発プロジェクト管理（社長大和田）
日本初コンピュータ - コンピュータ診断（オートマトン理論）設計・製作（同上）
- 第1次
1960年代

● 統計処理、特徴抽出(文字認識、顔認識、カオスの世界、混沌から構造創造)
● 甘利教授のニューロプログラミング(情報幾何学)画像処理を研究
● チョムスキーの言語論(C 言語登場) Compiler-Compiler(LEX-YACC)
- 第2次
1980年代以降

● ルールベースアプローチ専門システム構築 ファジー制御・セルオートマトン遺伝子プログラミング
- 第3次
2000年代

● 教師信号＝入力信号による学習の効率化
(画像認識の精度が1年に1%から一挙に数%向上。人間の96%を超える)
2014年 手書き漢字認識のニューロプログラム研究 / 2016年 TensorFlowによる顔表情認証パッケージ開発
- 第4次
2020年代

● LLMの登場(トランスフォーマー)ニューロプログラムの大規模化。言葉を人間らしく喋り始めた
● DynaxTMedical(医療)・DynaxTEducation(教育)・DynaxTMeasure(計測)にLLMを搭載
- 第5次2026年

● フィジカル AI 研究開始(ヒューマノイドロボット)

AI活用システム1

商材 薬剤 AI ロジナビシステム NEW

「やまびこ」

物流に関する問い合わせにAIが自動回答
問い合わせ時間を削減し、データを見える化

AI活用システム2

商材 薬剤 AI 定数ガイドシステム NEW

「みはり」

払出・消費等のデータから最適な定数を計算
発注基準の見直しや、過不足ない定数管理を実現。

AI活用システム3

商材 薬剤 開発中 AI ナレッジナビシステム NEW

「さえずり」

物品・薬剤の仕様・使い方の詳細な問い合わせに
院内の情報を元に自動で回答。

AI活用システム4

薬剤 開発中 AI 処方セーフティナビ NEW

「ささやき」

電子カルテの処方チェックから漏れた薬剤禁忌を、
院内情報を基にチェック補助します。

搬送用ロボット

各種の院内カートを手動で判別し、指定の部署まで
自動で運ぶ、搬送ロボット開発予定



医療情報学会

第46回医療情報学連合大会（札幌）11/14（土）
8:00~9:00のモーニングセミナーにて発表予定



DynaxTMedical

データとモノの流れをつなぎ、
病院全体の業務と経営を最適化する。

→ モノの流れ - - - - - ● 情報の流れ



経営可視化

- ・ 病院全体のデータを横断分析
- ・ 手術件数や手術収支を可視化
- ・ データに基づいた決断を高速化

このような課題はありませんか？

- ▶ 部門でシステムが違う 物品に複数のコード
- ▶ 数字が届くのが遅い 月次まで状況不明
- ▶ 高額材料の記入漏れ 医事請求が追いつかない
- ▶ 間接業務の増加 物流状況・物品・薬剤についての質問で業務が圧迫

Eagle 手術室管理

- ・ 手術計画から実績まで一元管理
- ・ 手術記録・消費実績を電子化
- ・ HIS・物流システムと連携

Falcon

カテーテル手術室管理

- ・ カテーテル検査・実績を一元管理
- ・ 消費実績を物流システムへ自動反映
- ・ HIS・RIS との連携に対応

AI ロジナビシステム

「やまびこ」

- ・ 在庫・受払・使用量をその場で照会
- ・ 解決しない質問だけ担当者へ引継ぎ
- ・ 対応履歴を分析して問題を見える化

AI ナレッジナビシステム

「さえずり」

- ・ 物品・薬剤の詳細について AI が調べてその場で回答
- ・ 解決しない質問だけ担当者へ引継ぎ
- ・ 対応履歴を分析して問題を見える化

AI 定数ガイドシステム

「みはり」

- ・ 物流動向を監視し AI が払出・消費等を分析
- ・ 安全在庫を保持した最適定数を推測・提案
- ・ 月 1 回などの見直しで不良在庫を縮小

AI 処方セーフティナビ

「ささやき」

- ・ 電子カルテではカバーできない
独自運用・ローカルルールも
人と AI で同時にダブルチェック
- ・ 怪しい処方を重点的にチェックできます

Hawk

統合物品マスタ管理

- ・ 院内の物品・薬剤マスタを一元管理
- ・ システム間のコード・名称を統一
- ・ 各部門へ最新マスタを自動配信

Condor

薬剤物流管理

AI機能搭載

- ・ 薬剤の入在庫・在庫を一元管理
- ・ 払出・補充・発注業務を効率化
- ・ 薬剤部と各部署をシームレスに連携

Kestrel

医療商材物流管理

AI機能搭載

- ・ 入庫・払出・在庫をリアルタイム管理
- ・ GS1 バーコードによるトレーサビリティ
- ・ 発注・補充・棚卸業務を効率化

“D棟M庫にあります。
過去の使用実績から、
3日以内の発注を推奨します”

“この物品どこにある？”